

ディルク・エーラーズ (Prof. Dr. D. Ehlers) 氏 略歴

<学歴>

1945年 ドイツ・フレンスブルクに生まれる。リューベックで初等・中等教育を受け、1965年、アビトゥーア合格。1965年～1970年、キール大学およびフライブルク大学で法律学を修める。1970年、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州で第一次司法国家試験に合格。1970年から1973年までコンスタンツ大学で社会学を専攻し、卒業。バーデン・ヴュルテンベルク州で司法修習に従事。1974年、シュトゥットガルトで第二次司法国家試験に合格。1973年、コンスタンツ大学で法学博士号取得。1981年、エアランゲン・ニュルンベルク大学で大学教授資格取得。

<職歴>

1982年以降、ヴェストファーリッシェ・ヴィルヘルム大学（通称、ミュンスター大学）法学部教授

1986年以降、フランス、アメリカ合衆国、中国、ロシア、日本の諸大学で客員教授として講義・講演を行う

1987年以降、ヴェストファーリッシェ・ヴィルヘルム大学法学部正教授、同大学経済行政法研究所（現在、経済公法研究所）所長

1989年～1996年、ノルトライン・ヴェストファーレン州高等行政裁判所（Oberverwaltungsgericht）裁判官を兼任

1989年以降、ヴェストファーリッシェ・ヴィルヘルム大学保険制度研究センター所長

1994年～1996年、ヴェストファーリッシェ・ヴィルヘルム大学法学部長

<学術および社会における活動>

1995年、対外経済・消費税・関税に関するヨーロッパ審議会会長

1996年以降、ヴェストファーレン州プロテスタント教会・協会秩序委員会委員

1997年～2001年、ヴェストファーレン・リッペ地区農業経済委員会委員

1998年以降、社団法人・経済公法研究所付設対外経済センター理事

1998年以降、フライヘル・フォン・シュタイン研究所（Freiherr-vom-Stein-Institut）理事

2010年～2011年（2年間）、ドイツ公法学会理事長

2010年以降、公共政策・ガヴァナンス向上に関するドイツ東南アジアセンター（German-Southeast Asian Center of Excellence for Public Policy and Good Governance in Thailand）理事（在タイ国バンコック市、創設メンバー）

<専門分野>

ドイツ経済法・ヨーロッパ経済法・国際経済法、行政法、憲法（基本権・基本的自由）、地方自治法、宗教法

<主要著作>

Ehlers, Aktuelle Entwicklungen des Rechtsschutzes und der Streitbeilegung im Außenwirtschaftsrecht Frankfurt, M., Dt. Fachverl., Fachmedien Recht und Wirtschaft, 2013

Ehlers, Rechtsfragen des internationalen Rohstoffhandels, Frankfurt, M. : Dt. Fachverl., Fachmedien Recht und Wirtschaft, 2012

Erichsen/Ehlers, Allgemeines Verwaltungsrecht, 14. Aufl. 2010

Ehlers, Europäische Grundrechte und Grundfreiheiten, 3. Aufl. 2009

Ehlers/Schoch, Rechtsschutz im Öffentlichen Recht, 2009 ほかも多数